

発展を遂げる中国との新たな交流

～友好都市の中国・諸暨市を訪問～

新協定書に署名する横山市長と諸暨市・王市長



10月22日から29日の日程で、友好都市の中国・浙江省諸暨市への訪問団9名（団長：横山市長）が訪中しました。今回の訪問は、平成14年に象潟町と締結していた友好都市提携協定を、にかほ市として改めて締結し、交流の関係をさらに発展させることが、主な目的です。一行は協定締結と同時に、経済発展を遂げる中国社会の現状を体感してきたようです。

芭蕉が詠んだ句にある「西施」の出身地という縁で始まった友好関係。今後は青少年の相互交流など、新たな交流を検討することとしています。

これからの地球を支える子どもたちへ

～環境意識を高める教材寄贈～

子どもたちの環境への意識を高めるため、教材に利用してほしいとNPO法人NPOC（エヌポック；佐々木久弥代表）から、11月12日市内8小学校へDVD「地球は今」（朝日新聞社製）が寄贈されました。種苗交換会にNPOCが出展した「地球異変写真展」を見た学校関係者の要望により、今回の寄贈となったものです。



美しい鳥海山の四季

～鳥海山写真集を寄贈～

11月18日、アマチュアカメラマンで由利本荘市在住の初瀬武美さんから、美しい鳥海山の四季を撮影した写真集「鳥海山麓の四季」が寄贈されました。

同写真集は、市内の小中学校、図書館、福祉施設等で、見ることができます。



▲勝利を目指しゴールへ攻める象潟クラブ



▶ヘディングでも負けていないにかほSC

両チームとも勝利目指し、果敢に攻める

～第15回全国クラブチームサッカー選手権大会～

サッカーのアマチュアクラブ日本一を決める「第15回全国クラブチームサッカー選手権大会」が11月1日から5日までの日程で、にかほ市・由利本荘市内の各会場に分かれて行われました。

大会には、市内のにかほSCと象潟クラブの2チームが出場。両チームとも勝利を目指し、果敢にゴールを攻めましたが、惜しくも次戦に勝ち上がることができませんでした。大会結果は次のとおりです。

1日（1回戦）：犀川FC（福岡） 2-0 にかほSC
2日（2回戦）：観音FC（北海道） 2-1 象潟クラブ

英語に慣れ親しみ進んでコミュニケーションを

～象潟小学校英語活動自主公開研究会～

文部科学省の「小学校における英語活動推進事業」の委託を受け、活動拠点校として研究に取り組んでいる象潟小学校で、11月12日、自主公開研究会が開催されました。県内の教育関係者等約100名が、同校5・6年生のクラスによる公開授業を視察しました。

公開授業では、5年生は「お弁当を作るための買い物」6年生は「自分の将来の夢を伝えること」をそれぞれ英語により行いました。児童たちの口からは、自然に英語が発せられ、英語に慣れ親しみ進んでコミュニケーションを図る事業目的が実践されていました。

▶将来の夢を英語で語る6年生



◀英語で買い物5年生



オリンピックが教えてくれたこと

～金浦小中学校合同PTA講演会～

自身の体験を語る長崎宏子氏



11月15日、講師に元オリンピック日本代表の水泳選手、長崎宏子氏を招いた、金浦小・中学校合同PTA講演会が行われました。「スポーツは教育をサポートする」と題した講演では、出会った指導者たちのこと、期待されながらもメダルを獲得できなかった時に、母親の言葉に救われたことなど、自身の体験が語られました。

「子どもは皆、頑張り屋。ほめてやることでどんどん伸びる。つまづいたら、そこで大人が教えてあげませんか」という結びの言葉に、会場の金浦小学校に集まったPTA関係者等約100人の聴衆からは、大きな拍手が巻き起こりました。

秋田県中学校秋季大会結果

【優勝】

・バレー女子（仁賀保中）

【第3位】

・ソフトテニス男子団体（仁賀保中）
・剣道女子団体（象潟中）

【佳作】

・謙田 貴文さん（金浦中）



県大会優勝の仁賀保中バレー部

